

# 役員給与に関する

## チェックと対策 (定期同額給与)

平成18年度の税制改正により、従来、役員報酬は損金算入、役員賞与は損金不算入という考え方から、原則、役員給与は損金不算入とされました。その例外として①定期同額給与、②事前確定届出給与、③利益連動給与を設けています。

いずれにしても法人が役員に給与を支給する場合には、株主総会の議決が必要です。株主総会で支給額の総枠を決議し、その範囲内で役員に支給するのであれば、形式的には損金に算入できます。ただし、高額給与等実質基準の判定もあることを忘れないでください。

最近の税務当局の動向を見ると、今までは株主総会の議事録やこれを受けた取締役会議事録が残っていれば、その内容までつぶさに確認するところまで至ってありませんでした。

しかし、一昨年夏以降の税務調査からは、税制改正や会社法施行からある程度時間が経過しましたので、実態の確認、すなわち、株主手続きと

して開かれたことを証する議事録のチェックはもとより、事務手続きとして株主に対して具体的に招集手続きはどのように行ったか、欠席者から委任状を取っているか、筆跡等の確認も考えられます。

つまり拳証責任は法人にありますので、物的証拠を残しておくことが大切です。

例えば株主総会の招集通知を往復ハガキで行い出欠の記録を残したり、株主総会の会場の手当はどのようにしたのか、社内の会議室で行った場合には終了後会食して出前の記録を残す等、姑息だと言われても実施されたことを証することが必要なのです。

また、役員に対する給与は決算期から決算期の間と理解されていた方も多いと思われませんが、新会社法では、取締役及び監査役の職務執行期間は、定時株主総会の開催日から次の株主総会の開催日となりますので、株主総会議事録にもその旨追加しておいてください。



公益社団法人  
**川崎南法人会**

よき経営者をめざすもの団体  
それが法人会です

<http://www.km-hojinkai.or.jp>

### 川崎南法人会の ホームページのご紹介

川崎南法人会のホームページで、法人会の活動予定や無料のインターネットセミナーの受講などができます。

また、各種研修会・講習会・講演会の予定や申込み方法はホームページより申込書をダウンロードしてお申込み頂くか、事務局へお問合わせください。

《一般の方からのご参加もお待ちしております》

なお、支給する総額の枠取りに当たっては、税務調査により現物給与や経済的利益の供与として給与と認定されることも想定して、ある程度余裕を持って設定してあるか、もう一度チェックすることをお勧めします。

次に、取締役会議事録の作成に当たっての注意点として、各人別の定期給与の明細はもとより、役員賞与の支給が確定をしているのであれば、同様に明細の記載が必要です。さらに税務対策上、役員に対して必要に応じて経済的利益の供与も含まれる旨の文言も表記しておけばベターです。

役員賞与は税務署にあらかじめ事前確定届出給与として届出をしており、届け出額の通り支給していれば原則として損金となります。

しかし、使用人に支給する賞与の時期に役員も賞与を支給していれば問題ないと思われませんが、役員のみが異なる時期に賞与をもらっている場合には、税務署に届出をした金額の通りであっても、税務調査で損金を否認されることもありますので、ご注意願います。

実例を紹介しますと、6月決算の法人が役員と従業員に対して賞与を同時期に支給する旨事前に

届け出ていましたが、資金繰りがうまくいかず、従業員の分だけとりあえず支給しました。

役員については、次の決算である7月に何とか支給できたのですが、法人では期末に役員賞与の未払金として処理をしました。

この場合、支給時期に支給金額が未払いとなった時は、事前に支給額が確定したとは、言えないとして、一般的には、その届け出をした支給金額の全額が損金不算入となる可能性があります。

とは言っても、事前届け出の金額通り1ヶ月後に支給しており、また、事前届け出に従って支給するという意思表示として未払金処理をしているので、事実認定として認められてもよいと思われます。

当局に問い合わせたところ、支給時期に未払であると言うことは、最初から確定していなかったのではないかと解釈できる。しかし相当の理由が明確であり、すぐ支払がされているのであれば、ケースバイケースで事実認定により判断するとの見解でした。

出典協力：(財)大蔵財務協会

参考文献：「ザ・税務調査」

## 法人会 インターネットセミナーのご案内

川崎南法人会のホームページから無料でセミナーがご覧いただけます

<http://www.km-hojinkai.or.jp/>



川崎南法人会のホームページから無料でセミナーが受講できます。お好みのセミナーをパソコンから選んで頂き、マウスでクリックするだけで、「映像」と「音声」による本格的セミナーが受講できます。

### ●利用できる方

川崎南法人会会員企業（一部のセミナーは一般の方もご利用できます）

### ●利用方法

川崎南法人会ホームページから一般の方は8タイトル、会員の方は、会員専用サイトにIDとパスワードを入力してログイン後、80タイトル150本以上のセミナーがご覧いただけます。

ID・パスワードは

会員ID：**hj0215** パスワード：**4852**

80タイトル150本以上のセミナーが無料で受講できます